

令和 8 年度

国際バカロレア選抜 学生募集要項

今後の社会状況によっては、やむを得ず内容を変更する場合があります。

変更がある場合は本学ウェブサイトに掲載しますので、試験当日まで定期的に確認してください（受験票送付後、試験日前日までにお知らせを掲載する場合があります）。

トップページ上のメニュー「入試情報」内の「入試に関するお知らせ」

URL : <https://www.obihiro.ac.jp/nyushi>

「入試に関するお知らせ」QR コード：



帯 広 畜 産 大 学

目 次

1	帯広畜産大学畜産学部畜産科学課程 教育ポリシー（方針）	1
2	実施課程及び募集人員	8
3	出願資格及び選抜方法等	8
4	出願手続	9
5	障がい等のある志願者との事前相談	11
6	入学者選抜方法等	11
7	合格発表	12
8	入学手続	12
9	日本学生支援機構給付奨学生に採用された方の入学料免除・授業料免除	13
10	帯広畜産大学独自の入学料の免除・徴収猶予	13
11	帯広畜産大学独自の授業料の免除・徴収猶予	14
12	学生寄宿舎について	14
13	学生教育研究災害傷害保険について	14
14	一般選抜への出願について	15
15	個人情報の取扱いについて	15
○	試験成績等の開示	16
○	出願書類の提出・問い合わせ先	16
○	帯広畜産大学所在地及び交通案内図	17
◎	出願書類・封筒	

1 帯広畜産大学畜産学部畜産科学課程 教育ポリシー（方針）

◎目指すべき人材像

食と農の大切さ、動植物の命の尊さを心得た素養を基礎として、「農場から食卓まで」の幅広い視点で現場に適応できる知識と実践力を有するとともに、地球規模課題解決等の国際的視野を備えたグローバル人材

○アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

入学者に求める資質（期待する学生像）

帯広畜産大学は、獣医・農畜産融合の視点から、農場から食卓まで生命・食料・環境を科学し、農畜産の幅広い分野で活躍する実践的な専門職業人を育成するため、以下のような人を学生として求めています。

1. 「農場から食卓まで」の幅広い考え方で現場に適応できる知識と能力を身につけたい人
2. 北海道十勝地域の豊かな自然と風土のもとで、食と農の大切さ、動植物の命の尊さを学びたい人
3. 食や環境等に関する地球規模の社会問題を解決する能力を身につけたい人
4. 農畜産学及び獣医学とそれらを支える様々な関連学術領域について学ぶために必要な基礎学力を身につけている人
5. 自分の意見を持ちつつも、他の多様な意見や価値観を尊重して協力することができる人

○入学者選抜の基本方針

1. 農畜産科学及び獣医学を学ぶための基本的な学力や思考力を備えているかどうかを重視します。
2. 個別学力検査では、農畜産科学及び獣医学を修得するために必要な理系教科の基礎知識及びその応用的思考力、そしてグローバルな情報を理解するための英語力を評価の対象とします。
3. 学校推薦型選抜、帰国生選抜、社会人選抜及び私費外国人留学生選抜では、情報の理解力と分析力、自身の考えを表現する力、コミュニケーション能力、そして学習意欲を評価の対象とします。
4. 国際バカロレア選抜では、国際バカロレアで学んだ学習成果をもとに、主体的に学び考える力、課題を発見・解決する力、異文化コミュニケーション能力等、グローバル社会で活躍できる素養について評価の対象とします。
5. 総合型選抜では、農畜産科学を修得するために必要な理系教科の基礎知識及びその応用的思考力、農畜産科学分野においてもニーズが高まっているデータサイエンスに関連した情報・統計・計算を扱う能力及びビッグデータを読み解く能力、そして学習意欲を評価の対象とします。

○入学前に学習しておくことが期待される内容

- ・理科は、農畜産学及び獣医学領域に共通する専門基礎として十分な理解が必要です。
- ・国語・数学は、論理的思考に必須の基礎科目であり、また国語・英語は情報収集・発信及びコミュニケーションに必須の科目であり、いずれも十分な修得が必要です。
- ・情報は、対象を正しく捉え理解し、またそれを正しく伝えるために十分な理解が必要です。
- ・社会及びその他科目は、広範な農畜産学及び獣医学分野を俯瞰でき、また広い視野を持つために必須である教養を大学で修得する助けになります。

○各選抜区分における評価方法間の比重について

入試区分	受け入れる学生に求める学習成果					
	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜（前期日程）	◎	大学入試共通テスト	◎	個別学力検査	☆	調査書
一般選抜（後期日程）	◎	大学入試共通テスト	○	個別学力検査（小論文）	○	個別学力検査（面接）、調査書
学校推薦型選抜	☆	推薦書、調査書	◎	小論文	◎	面接、調査書
総合型選抜	◎	大学入試共通テスト	○	面接、自己推薦書	○	面接、調査書
帰国生選抜	☆	資格・成績証明書（調査書）、推薦書、学習記録、英語学部試験	◎	小論文	◎	面接、志望理由書
社会人選抜	☆	英語外部試験、成績証明書（調査書）	◎	小論文	◎	面接、志望理由書
国際バカロレア選抜	☆	資格・成績証明書（調査書）、学習記録、英語学部試験	◎	小論文	◎	面接、志望理由書
私費外国人選抜	☆	日本留学試験、成績証明書等、英語外部試験	◎	面接、志望理由書	◎	面接、志望理由書

注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

○ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

帯広畜産大学では、教育課程で定められた授業科目を履修して所定の卒業要件単位数を修得し、以下の知識や能力を身につけた学生に学士の学位を授与します。

1. 獣医・農畜産融合の視点から、食料の生産から消費に至る過程についての関心が高く、課題解決に向けて取り組む態度を身につけている。
2. 国際化社会で必要となる見識と基礎的コミュニケーション能力を身につけている。
3. 獣医農畜産の専門教育コースである下記ユニットの専門知識、技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

＜共同獣医学課程＞

- ・動物疾病の予防・診断・治療，動物の健康の維持増進，公衆衛生等に関する卓越した知識・技術を身につけている。
- ・安定的な食料供給，家畜及び畜産物の安全確保，人獣共通感染症対策等地球規模の課題解決に貢献するための国際的視点と知識・技術を身につけている。
- ・最先端の生命科学研究に触れ，生命現象の新たな発見や医薬品の開発等において獣医学を基礎とした課題解決能力と国際的な活動を実践する能力を身につけている。

＜畜産科学課程＞

家畜生産科学ユニット

- ・家畜の飼養管理，繁殖や改良，乳肉の生産についての専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

環境生態学ユニット

- ・多様な生物群からなる生態系の仕組み及び農畜産環境とその周囲を取り巻く自然環境に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

食品科学ユニット

- ・食品の一次機能（栄養成分とエネルギー），二次機能（おいしさや食感）及び三次機能（生体調節や健康）に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

農業経済学ユニット

- ・農畜産の生産，加工，流通，消費に関わる諸問題の把握や分析に必要な社会科学的な専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

農業環境工学ユニット

- ・農業農村工学や農業システム工学に基づく先進的農業と環境保全を両立させるための専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

植物生産科学ユニット

- ・植物生産を支える土壌と病害虫を含めた栽培環境から，その環境で育つ作物の生理，生態及び育種に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

○カリキュラム・ポリシー（教育課程編成方針）

帯広畜産大学学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、農畜産学及び獣医学とこれらに関連する諸学術分野について、以下の方針に沿って教育課程を編成します。

I. 教育内容

1. 農畜産学及び獣医学とそれらを支える様々な関連学術領域に関する幅広い視野と専門性を養います。
2. 食料生産及び食の安全に関わる授業科目を広く修得することで、「農場から食卓まで」の幅広い視野を養います。
3. 低学年では教養と語学力を向上させるための科目及び専門領域への導入的科目を、高学年では専門領域の科目を配置することで、修学の積み重ねを重視したアドバンス制教育を行い、着実な基礎に根ざした専門性を養います。
4. 専門教育コースであるユニットでは、より専門性を高めるための科目を配置するとともに、他ユニットの科目も適宜選択可能なシステムを設けることで、専門性を広げる教育を行い、生命、食料、環境に関する幅広い知識を養います。
5. 高学年で分属する研究室では、卒業研究や卒業研究ゼミナールを通して専門知識と技術の修得とともに、総合的思考力・応用力を養います。
6. 学生のキャリアを育てるための科目を配置し、見通しを持って主体的に卒業後の進路を切り開く力を養います。
7. 国際教育関連の科目群を配置し、国際社会での活動に対応できる能力を養います。
8. 専門性を身につけるための共同獣医学課程及び畜産科学課程の専門ユニットの科目編成方針は次の通りです。

<共同獣医学課程>

- ・基盤教育科目・共通教育科目を配置し、獣医師としての任務を遂行するための論理性及び倫理性に裏打ちされた行動規範を養います。
- ・展開教育科目を配置し、動物疾病の予防・診断・治療、動物の健康の維持増進、公衆衛生等に関する卓越した知識・技術を養います。
- ・共通教育科目・展開教育科目を配置し、安定的な食料供給、家畜及び畜産物の安全確保、人獣共通感染症対策等地球規模の課題の解決に貢献するための国際的視点と知識・技術を養います。
- ・最先端の生命科学研究に触れる展開教育科目を配置し、生命現象の新たな発見や医薬品の開発等において獣医学を基礎とした課題解決能力と国際的な活動を実践する能力を養います。

<畜産科学課程>

家畜生産科学ユニット

- ・家畜の飼養管理、繁殖や改良、乳肉の生産についての知識と技術を養います。

環境生態学ユニット

- ・多様な生物群からなる生態系の仕組み及び農畜産環境とその周囲を取り巻く自然環境を理解するための知識と技術を養います。

食品科学ユニット

- ・食品の一次機能（栄養成分とエネルギー）、二次機能（おいしさや食感）および三次機能（生体調節や健康）に関する専門知識を養います。

農業経済学ユニット

- ・農畜産の生産、加工、流通、消費に関わる諸問題を、農業経済学や農業経営学を主とする社会科学的なものの見方や調査に基づき的確に把握する能力を養います。

農業環境工学ユニット

- ・農業生産の基盤である農村環境の評価や保全管理の技術とともに、農業機械の高度化技術やバイオマス資源・雪氷冷熱の活用技術に関する専門知識を養います。

植物生産科学ユニット

- ・植物生産を支える土壌と病害虫を含めた栽培環境から、その環境で育つ作物の生理、生態及び育種を総合的に理解するための専門知識を養います。

Ⅱ．教育方法

1. 学生の主体的学びを促進し、課題発見力・課題解決力を養うためのアクティブラーニングを積極的に取り入れます。
2. 「農場から食卓まで」の幅広い視点で現場に適応できる知識と能力を養うための実践的な演習・実習を行います。

Ⅲ．学習成果の評価の在り方

1. 授業科目における評価方法と基準について、各科目のシラバス及び成績評価基準を明記します。
2. 単位審査，進級審査，卒業審査方針については，別にアセスメント・ポリシーを定めて公表します。

2 実施課程及び募集人員

学 部 名	課 程 名	募 集 人 員
畜産学部	共同獣医学課程	若干人
	畜産科学課程	若干人

注： 畜産科学課程は、2 年次から各ユニットに分属します。

3 出願資格及び選抜方法等

次の各号のすべてに該当する者

- (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（IB フルディプロマ）を 2024 年 4 月から 2026 年 3 月までに授与される（見込を含む）者で、2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

- (2) 国際バカロレア資格の取得において、次表①、②及び③を全て満たす者

※③は共同獣医学課程のみ該当

課程	出願資格 注：HL = Higher Level, SL = Standard Level	選抜方法
共同獣医学課程	① 言語 A（母語）を日本語により HL 又は SL で履修し成績評価が 4 以上の者、又は言語 B（外国語）について「日本語」を HL で履修し成績評価が 6 以上の者あるいは SL で履修し成績評価が 7 の者 ② 本学が指定する次の科目を履修していること。 数学（HL）必修 物理（HL）、化学（HL）、生物（HL）から 2 科目 ③ 上記①及び②に加え、IB フルディプロマのスコアが 37 点以上の条件を満たしていること。	小論文及び面接を行い、総合的に判定する。小論文及び面接は、日本語で行う。
畜産科学課程	① 言語 A（母語）を日本語により HL 又は SL で履修し成績評価が 4 以上の者、又は言語 B（外国語）について「日本語」を HL で履修し成績評価が 6 以上の者あるいは SL で履修し成績評価が 7 の者 ② 本学が指定する次の科目を履修していること。 数学（HL 又は SL）必修 物理、化学、生物 から 2 科目（1 科目は HL）	

※ 数学に関する出願資格として指定する科目は、HL 又は SL のみを指定することとし、Analysis and Approaches, Applications and Interpretation のどちらの科目を選択していても構いません。

4 出 願 手 続

(1) 出願書類等

① 出願書類

出 願 書 類		摘 要
1	入 学 志 願 票	・本学所定の用紙に必要事項を記入してください。
2	写 真 票 検定料振込受付証明書貼付用紙	・本学所定の用紙に必要事項を記入してください。 ・写真（縦 4 cm 横 3 cm）は、出願前 3 か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのもので、裏面に氏名を記入の上、写真票の所定の欄に貼ってください（受験時に眼鏡を使用する者は、必ず眼鏡を着用して撮影したものにしてください）。
3	IB 資 格 証 書	・国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し及び IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書を提出してください。 ・国際バカロレア資格の最終試験をこれから受験する者は、在学（出身）学校等において作成した資格取得見込み証明書を提出してください。
4	IB 最終試験の 成績評価証明書	・国際バカロレア事務局から本学（入試課）へ直接到着（ 令和 7 年 10 月 23 日（木） 正午必着）するよう手続きを行ってください。 ・国際バカロレア最終試験をこれから受験する者は、「Predicted Grades（予測スコア）」を提出してください。
5	志 望 理 由 書	・本学所定の用紙に志望する理由を 800 字以内で記入してください。
6	EE（課題論文）の写し等	・EE（課題論文）を日本語で作成した場合、その写しを提出してください。日本語以外の言語で作成した場合、その写し及び入学志願者が作成した日本語要約（A4 用紙：2 枚程度。3,000～4,000 字）を提出してください。（パソコンでの作成可）
7	TOK（知の理論）の学習成果物等	・TOK（知の理論）を日本語で学んだ場合、学習成果物（レポート・プレゼンテーション資料等）の写しを提出してください。（A4 用紙：合計 10 枚以内）日本語以外の言語で学んだ場合、入学志願者が TOK（知の理論）学習成果を日本語でまとめたレポート（A4 用紙：2 枚程度。3,000～4,000 字）を提出してください。（パソコンでの作成可）
8	CAS（創造性・活動・奉仕）の 概要レポート	・入学志願者が CAS（創造性・活動・奉仕）の概要を日本語でまとめたレポート（A4 用紙：2 枚程度。3,000 字～4,000 字）を提出してください。（パソコンでの作成可）
9	英語外部試験の成績証明書 (TOEFL または IELTS)	・英語外部試験の成績（TOEFL または IELTS）を提出してください。英語を「母語」とする者が出願する場合は、提出不要です。
10	あ て 名 票	・本学所定の用紙に郵便番号・住所（入学志願票の「日本国内の連絡先」）・氏名・電話番号を明記したものを提出してください。
11	受験票送付用封筒	・市販の封筒（長型 3 号）に郵便番号・住所（入学志願票の「日本国内の連絡先」）・氏名を明記し、410 円分の切手を貼ったものを提出してください。

注： 出願書類のうち、英語以外の外国語で発行された書類については、その和訳文を添付してください。

出願上の注意事項

- ア) 提出された出願書類は、返還することができません。
- イ) 出願書類の記入にあたっては、黒色ボールペン又は黒色インクを使用し、漢字は楷書で、数字は算用数字ではっきりと記入してください。
- ウ) 誤って記入した場合は、誤記入の部分を二重線で消して訂正してください（訂正印は不要）。
- エ) 出願書類は、「出願書類・封筒」として添付してあります。記入に当たっては、「出願書類記入上の注意事項及び記入例」を熟読の上、記入してください。
- オ) 「高等学校等コード」については、「大学入学共通テスト受験案内」の高等学校等コード表により記入してください。なお、わからない場合は本学に問い合わせてください。
- カ) 入学志願票の「出願者の連絡先」「父母等の連絡先」及び「あて名票の合格通知送付先」等に変更があった場合は、直ちに電話、電子メール、郵便等で連絡してください。

② 検定料 17,000 円

払込期間内に、金融機関から下記の口座に振込んでください。**振込手数料は、入学志願者本人の負担となります。**

振込後、振込を証明する書類（取引明細書・振込受付書等、コピーでも可）を検定料振込受付証明書貼付用紙の所定の場所に貼って提出してください。

- ・銀行名 北洋銀行
- ・支店名 帯広中央支店 （店番 431）
- ・預金種別 普通預金
- ・口座番号 4708620
- ・受取人名 ダイ) ホッカイドウコクリツダイガクキコウ
国立大学法人北海道国立大学機構 理事長 長谷山彰

※ 振込人名は、入学志願者本人の名前にしてください。

検定料払込期間：令和7年10月3日（金）～令和7年10月23日（木）

注1： 受理した検定料は返還できません。ただし、次の場合に限り、申出により検定料相当額を返還します。

- ア) 出願しなかった場合
- イ) 出願書類が受理されなかった場合
- ウ) 二重に払い込んだ場合

※ 返還に関する問い合わせ先 入試課入学試験係 TEL 0155-49-5321

注2： 検定料が払い込まれていない場合や「振替払込受付証明書」に郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が押印されていない場合は出願を受理できません。

(2) 出願期間

令和7年10月17日（金）～令和7年10月23日（木）（最終日消印有効）

(3) 出願方法

出願書類を一括して本学所定の封筒に入れて、持参又は郵送してください。

なお、出身学校において2人以上をまとめる場合は志願者ごとに本学所定の封筒に入れたものを別の市販等の封筒にまとめて入れ厳封し、差し出し封筒の表面左側に「国際バカロレア選抜出願書類〇人分在中」と朱書きしてください。

持参の場合の受付時間は8時30分から17時までです。（土・日・祝日を除きます）

郵送の場合は必ず「書留速達」としてください。

出願期限後に到着した出願書類等は受理できませんので、郵便事情等を考慮して余裕をもって発送してください。

(4) 出願書類の提出先 16 ページに記載してあります。

5 障がい等のある志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がい等のある者については、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願の前にあらかじめ本学と相談を行ってください。

(1) 事前相談を必要とする障がい等の程度

区 分	特別な配慮の対象となる者
① 視 覚 障 が い	・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
② 聴 覚 障 が い	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
③ 肢 体 不 自 由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がいがある者 ・上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
④ 病 弱	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤ 発 達 障 が い	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とする者
⑥ そ の 他	・①～⑤の区分以外の者で特別な配慮を必要とする者

注： 日常生活において、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も試験場設定や他の特別な配慮との関係から必ず事前に相談してください。

(2) 相談の期限

令和7年10月23日（木）

注： 相談の期限後の不慮の事故その他特別な理由により、事前相談が必要になった場合は、直ちに(3)の連絡先に申し出てください。

なお、必要な場合には、本学において志願者又はその内容を説明し得る出身学校関係者等との面談を行うこともあります。事前相談書の様式は本学ホームページの入試情報に掲載しています。

(3) 連絡先 16 ページに記載してあります。

6 入学者選抜方法等

(1) 入学者選抜方法

大学入学共通テストを免除し、出願書類（IB 資格証書、志望理由書、学習記録（EE, TOK, CAS 等）、英語外部試験の成績（TOEFL または IELTS））と本学が実施する小論文及び面接の成績を総合して行います。

小論文（4段階評価）：特定の課題を与えて1,000字程度の論述を課します。

面 接（4段階評価）：複数の面接官による個人面接

(2) 学力検査の日時・場所

実施期日	時 間	科目等	試験場
令和7年11月22日（土）	9:30～11:00（90分）	小論文	帯広畜産大学
	12:00～	面 接	

(3) 受験上の注意事項

ア) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

イ) 9時までに試験室に入室してください。なお、試験室へは8時30分から入室することができます。

- ウ) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後 30 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- エ) 上靴を持参する必要はありません。
- オ) 試験室内での携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー等の電子機器の使用は認められませんので、入室後は電源を切り、かばん等に入れて身につけないでください。
- カ) 試験中の筆記用具等の貸し借り及び下敷き・色鉛筆の使用は許可しません。
- キ) 試験時間中は、受験票、筆記用具、時計（計時機能だけのもの）、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から取り出したもの）、目薬のほかは机の上に置くことはできません。それ以外のものは、足元等に置いてください。
- ク) 試験室ではすべて監督者の指示に従ってください。また、もし不正行為があった場合には、受験結果をすべて無効とし、引き続いて受験することは許可しません。
- ケ) 試験中、質問がある場合又は具合が悪くなったときは、手をあげて監督者がそばに来てから申し出てください。
- コ) 昼食は各自持参のうえ、面接控室の自分の座席でとってください。
- サ) 試験場の下見はできません。試験場配置図は 11 月 19 日（水）を目処に本学ホームページに掲載しますので、そちらで確認してください。
- シ) 試験当日、付添人は試験場内に入ることはできません。
- ス) 遠方からの受験者は、天候等による交通機関の遅れを考慮し、余裕をもった日程を組む等のほか、衣服・履物等にも十分留意してください。

7 合格発表

- (1) 合格者の受験番号を以下により発表します。

日 時	場 所
令和 7 年 12 月 5 日（金）10 時	本学ホームページ https://www.obihiro.ac.jp/

- (2) 合格者には、合格通知書を「レターパック」で郵送します。
- (3) 電話等による可否の照会には、応じられません。

8 入学手続

入学試験に合格した者には、入学手続に必要な書類等を合格通知書とともに送付します。

- (1) 入学手続期間

令和 7 年 12 月 5 日（金）～令和 7 年 12 月 19 日（金）（最終日 17 時必着）

- (2) 提出書類

誓約書

その他必要な書類は入学手続時に案内します。

- (3) 納付金

入学料 282,000 円

注： 上記の納付金は現行額であり、入学時に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。

- (4) 入学手続上の注意事項

ア) 持参の場合の受付時間は、8 時 30 分から 17 時までです。ただし土・日曜日及び祝日は受付を行いません。

郵送の場合は必ず「書留速達」としてください。

イ) 入学料は、本学所定の払込取扱票により入学手続期間内に最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。

ウ) 入学手続完了後、特別の事情があり入学を辞退するときは、合格者本人が「国際バカロレア選抜辞退願」（任意様式。合格者本人の押印があるもの。）を令和 7 年 12 月 19 日（金）までに本学学長あてに提出して許可を受けてください。

エ) 入学手続期限までに必ず「入学手続」又は「入学辞退」のどちらかを行ってください。

授業料について（参考）

前期分 267,900 円 後期分 267,900 円

※金額は前期・後期とも予定額です。

※納入期限は、前期分が 5 月末日、後期分については 11 月末日です。

(5) その他入学に際しての諸手続等

その他入学に際して必要な諸手続及び入学式、オリエンテーション等については、合格通知書と一緒に郵送します。

9 日本学生支援機構給付奨学生に採用された方の入学料免除・授業料免除

令和 2 年 4 月から始まった国の「高等教育の修学支援新制度」により日本学生支援機構（以下「JASSO」という）の給付型奨学金の対象者となる方（JASSO 給付奨学生）は、入学料及び授業料も併せて減免されます。

制度の詳細については、下記 JASSO ホームページをご確認ください。なお、本制度における本学の入学料免除及び授業料免除申請手続きの方法については、合格発表後に郵送される入学案内に記載しておりますので、申請希望の方は確認の上、定められた期間内に申請してください。

JASSO ホームページ＜奨学金の制度（給付型）＞

URL : <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

[給付奨学生免除・問い合わせ先]

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西 2 線 11 番地

帯広畜産大学 学生支援課 学生生活支援係

TEL 0155-49-5310（直通）（月～金 8:30～17:15）

10 帯広畜産大学独自の入学料の免除・徴収猶予

令和 2 年 4 月以降入学の学部生の入学料免除は、「高等教育の修学支援新制度」により実施しますが、次の申請資格に該当すると認められる方に対しては、従来の、以下「帯広畜産大学独自の入学料の免除・徴収猶予」の制度により、本人の申請に基づき、選考の上、予算の範囲内で入学料の全額または半額を免除する制度及び入学料の納入を猶予する制度がありますので、希望する方は下記要領により申請してください。

(1) 入学料免除対象者[申請資格]

令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までの間に、次の申請資格ア) またはイ) のいずれかの特別な事情があり、入学料の納入が著しく困難であると認められる場合は、入学料の免除を申請することができます。

ア) 入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という）が死亡した場合

イ) 入学する者もしくは学資負担者が大規模な風水害等の災害を受けた場合

※「平成 30 年 7 月豪雨」、「北海道胆振東部地震」、「令和元年台風第 19 号」、「令和 2 年 7 月豪雨」等激甚災害により、家計支持者が被災し、被災状況が半壊以上で罹災証明書が発行された世帯の方については、上記期間に関わらず下記の(5)にご相談ください。

(2) 入学料徴収猶予対象者[申請資格]

経済的理由により入学料の納入期限までに納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、または上記「(1) 入学料免除対象者[申請資格] ア) またはイ)」のいずれかに該当し、入学料の納入期限までに納入が困難であると認められる場合には、入学料の徴収猶予を申請することができます。（徴収猶予申請が認められた場合でも、納入すべき金額が減免されるわけではありません。）

(3) 入学料免除の額

納付すべき入学料の全額または半額

(4) 申請書類の請求・提出方法

免除または徴収猶予対象に該当し希望する方は、郵便番号・住所・氏名を明記し、180 円分の切手（速達の場合は 480 円）を貼った返信用封筒（角型 2 号）を同封の上、大学宛ての封筒の表に朱書きで「学部入学料免除申請書類請求」と明記し、下記の(5)に請求してください。

請求期間 令和 7 年 10 月 17 日(金)～令和 7 年 10 月 23 日(木)

提出期間 令和 7 年 12 月 5 日(金)～令和 7 年 12 月 19 日(金)

(5) 請求先及び提出先

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西 2 線 11 番地

帯広畜産大学 学生支援課 学生生活支援係

TEL 0155-49-5310（直通）（月～金 8:30～17:15）

(6) 注意事項

- ア) 入学料免除（または徴収猶予）の申請をした方については、選考結果が決定するまでの入学料の納入が猶予されます。
- イ) 入学料免除の選考結果が不許可又は半額免除であった場合、その決定があった日から 14 日以内に該当の入学料を納入しなければなりません。
- ウ) 徴収猶予が許可となった場合は、許可された期限までに、該当の入学料を納入してください。
- エ) 全額免除以外の場合で、指示された期限内に該当の入学料を納入しない場合、除籍となります。

11 帯広畜産大学独自の授業料の免除・徴収猶予

令和 2 年 4 月以降入学の学部生の授業料免除は、「高等教育の修学支援新制度」により実施しますが、次の申請資格に該当すると認められる方に対しては、従来の、以下「帯広畜産大学独自の授業料の免除・徴収猶予」の制度により、本人の申請に基づき、選考の上、予算の範囲内で授業料の全額または半額を免除する制度及び授業料の納入を猶予する制度があります。詳細は合格発表後に郵送される入学案内に記載しておりますので、申請希望の方は確認の上、定められた期間内に申請してください。

(1) 授業料免除対象者[申請資格]

令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までの間に、次の申請資格ア) またはイ) のいずれかの特別な事情があり、授業料の納入が著しく困難であると認められる場合は、授業料の免除を申請することができます。

ア) 学資負担者が死亡した場合

イ) 学生もしくは学資負担者が大規模な風水害等の災害を受けた場合

※「平成 30 年 7 月豪雨」、「北海道胆振東部地震」、「令和元年台風第 19 号」、「令和 2 年 7 月豪雨」等激甚災害により、家計支持者が被災し、被災状況が半壊以上で罹災証明書が発行された世帯の方については、上記期間に関わらず下記の(3)にご相談ください。

(2) 授業料徴収猶予対象者[申請資格]

経済的理由により授業料の納入期限までに納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、または上記「(1) 授業料免除対象者[申請資格] ア) またはイ)」のいずれかに該当し、授業料の納入期限までに納入が困難であると認められる場合には、授業料の徴収猶予を申請することができます。（徴収猶予申請が認められた場合でも、納入すべき金額が減免されるわけではありません。）

(3) 授業料免除・問い合わせ先

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西 2 線 11 番地
帯広畜産大学 学生支援課 学生生活支援係
TEL 0155-49-5310（直通）（月～金 8:30～17:15）

(4) 注意事項

- ア) 授業料免除（または徴収猶予）の申請をした方については、選考結果が決定するまでの授業料の納入が猶予されます。
- イ) 授業料免除の選考結果が不許可又は半額免除であった場合、本学が指定する日までに授業料を納入しなければなりません。
- ウ) 徴収猶予が許可となった場合は、許可された期限までに、該当の授業料を納入してください。
- エ) 授業料免除は、半期（前半期・後半期）ごとに申請が必要です。

12 学生寄宿舎について

本学には、大学構内に学生寄宿舎（寮）があります（全個室）。

男子ブロックは 144 名、女子ブロックは 158 名となっており、両ブロック間の行き来はできません。詳細については、本学ホームページを参照してください。

入寮の手続きについては、合格通知の際に別途説明します。

13 学生教育研究災害傷害保険について

本学では、大学生活を安心して過ごせるよう、学生教育研究災害傷害保険へ加入していただきます。詳細については、合格通知の際に別途説明します。

14 一般選抜への出願について

国際バカロレア選抜で不合格となった場合には、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの、合計二つの国公立大学・学部に出願することができます。

15 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願時に提供いただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。
- (4) 入学者選抜で得られた試験成績の個人情報は、入学者選抜、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (5) 上記(2)及び(4)の個人情報のうち、合格者のみ、入学後の教務関係（修学指導等）、学生支援関係（奨学金申請・授業料免除申請等）に関する業務及びこれらに付随する業務を行うために利用します。なお、合格者には入学手続き時にあらためてお知らせします。
- (6) 国公立大・学部の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の合格及び入学手続に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号）が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

○試験成績等の開示

本学では、本人からの請求に基づき、令和8年度入学選抜に係る試験成績について、次により開示します。

開 示 方 法	窓口及び郵便による請求に基づき「成績開示通知書」を交付します。
開 示 内 容	小論文・面接の成績
請 求 権 者	受験生本人のみ
本人の確認	本学の受験票（コピー・写真不可，紛失した場合請求不可）
請 求 方 法	「成績開示請求書」は窓口で記入するか、本学ホームページ「入試情報」からダウンロードし、記入してください。 ① 窓口の場合（帯広畜産大学新入生のみ） 成績開示請求書及び、本学の受験票を提出してください。 ② 郵便による場合 成績開示請求書，本学の受験票及び返信用封筒（郵便番号・住所・氏名を明記し，590 円分の切手を貼付したもの。サイズは長型3号。）を下記「請求先」に送付してください。 大学あての封筒の表には，「成績請求」と朱書きしてください。 ※返信分の切手代には書留料を含みます。
請 求 期 間	令和8年5月7日（木）～令和8年5月29日（金）
請 求 先	〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地 帯広畜産大学 入試課 入学試験係

○ 出願書類の提出・問い合わせ先

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地
帯広畜産大学 入試課 入学試験係
TEL 0155-49-5321（入学試験係直通）（月～金 8:30～17:15）
E-mail: nyushi@obihiro.ac.jp

帯広畜産大学ホームページのご案内

ホームページには、入試情報、各課程の紹介、大学の概要等が載っています。
アドレスは、次のとおりです。 <https://www.obihiro.ac.jp>

帯広畜産大学携帯電話サイトのご案内

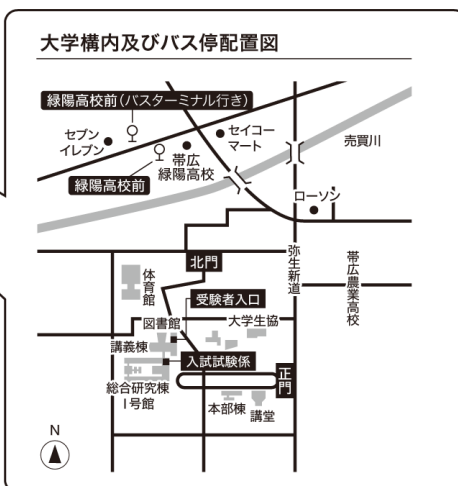
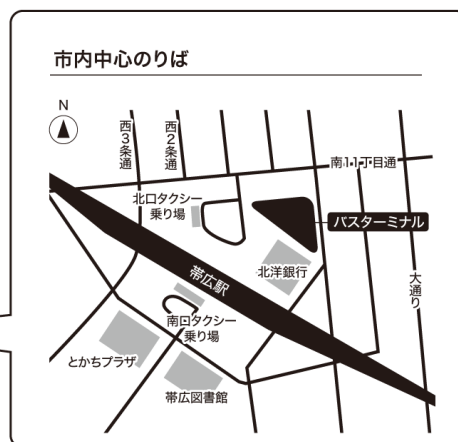
資料請求方法、出願状況速報、合格発表などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。
アドレスは、次のとおりです。 <https://daigaku.jc.jp/obihiro>
右のQRコードからも読み取れます。



帯広畜産大学所在地及び交通案内図

帯広畜産大学 北海道帯広市稲田町西2線11番地

アクセスマップ



●交通案内●

○帯広駅から本学まで

【十勝バス】

帯広駅バスターミナル9番から大空団地線（系統番号70・72）に乗車、「緑陽高校前」で下車。

(約30分 480円、1時間に2本)

大学正門まで徒歩15分

【タクシー】

約15分 約2,400円 (約7km)

○とかち帯広空港から本学まで

【バス】

とかち帯広空港→空港連絡バス（約40分 1,000円）→帯広駅バスターミナル
→上記の路線バス

【タクシー】

約30分 約7,000円 (約21km)

十勝バス HP



令和 8 年度帯広畜産大学国際バカロレア選抜入学志願票

受験番号	*
------	---

フリガナ			
氏 名	男 女		
生年月日	平成	年	月 日

志願課程	課程
------	----

出願資格	高等学校若しくは中等教育学校卒業者	学 校 名	国立・公立 私立・その他	高等学校 中等教育学校	科
		卒業年月	令和 年 月	卒業 卒業見込	
	国際バカロレア資格取得	資格取得年月	令和 年 月	資格取得 取得見込	

志願者本人の 連絡先	住 所	〒		
	電 話 番 号	TEL 携帯		
	メー ル ア ド レ ス			
	合格通知等 連絡先	〒		
父 母 等 の 連絡先	住 所	〒		
	電 話 番 号	TEL 携帯		
	フリガナ 氏 名		志願者との関係	

(注 意) 志願票は 2 ページあります

学校教育歴 ※海外での就学歴がある場合のみ記入 （在籍した学校のすべてを記入すること。 「飛び級」や「繰り上げ卒業」の事実があれば特記すること。		入学年月 ～ 卒業(修了)年月	学 校 名 (所在地：国・州・都道府県・市等)	在学 年数	当該国の教育制度に基づく当該校の修業年数
	初等教育 (小学校)	年 月 ～ 年 月			
	中等教育 〔中学校 高等学校〕	年 月 ～ 年 月			
		年 月 ～ 年 月			
		年 月 ～ 年 月			

令和8年度 帯広畜産大学
国際バカロレア選抜写真票

受験番号		志願課程	
*		課程	
フリガナ			
氏名			男 女

写真貼付欄
(4 cm×3 cm)
3 か月以内に撮
影した正面向・無
帽・上半身のもの
とし、裏面に氏名
を記入の上枠内
に正しく貼って
ください。

(切り取らないこと)

検定料振込受付証明書 貼付用紙

受験番号	志願課程	フリガナ	
*	課程	氏 名	

貼付欄

帯広畜産大学国際バカロレア選抜志望理由書

令和 年 月 日

受験番号	志願課程	フリガナ	
*	課程	氏 名	

No. 1

[illegible]

あ て 名 票

「合格通知・入学手続案内」及び「住居・入学準備資料」を受け取るための郵便番号、住所、志願者氏名及び電話番号を記入してください。

合格通知・入学手続案内送付用

〒
様

電話番号：

住居・入学準備資料送付用（希望者のみ・大学生協から送付）

教科書の購入や、実習に必要な作業着等の案内がありますので、ぜひご覧ください。

〒
様

電話番号：

受験番号
*

*印欄は記入しないこと